

宮崎労働局長から企業トップへの「働き方改革」要請

－株式会社 エクシーズジャパン－

平成30年11月14日、吉田宮崎労働局長が、株式会社 エクシーズジャパンの副社長 徳澤 美穂子さんから「働き方改革」の取組状況をお聴きし、更なる取組の推進をお願いしました。

訪問企業名	株式会社 エクシーズジャパン
所在地	宮崎市神宮1-44
労働者数	55名
事業内容	卸売業（美容・エステティックサロン化粧品健康食品卸販売） 本社（宮崎）、支社（東京・大阪・福岡）

▶働きやすい職場づくり

「いつまでも働きつづけられる職場環境づくり」を最も大事にしている。育児・介護と仕事の両立のため、副社長が年1回、全社員と面談し、各人の状況を把握しつつ、要望や提案等の意見に耳を傾けている。従業員からの意見については、既存の人事制度にとらわれず、積極的に採用し、多様な働き方の実現に繋げている。

▶心と身体の健康づくり

時間外労働は、最も多い者でも月10時間未満である。また、年次有給休暇の取得実績は、10日～14日と高水準にある。

以前は、発送の部門で一定の時間外労働があったが、受注の〆切時間を変更し、配送会社とスケジュール調整を行うなどして、大幅な削減に成功した。

時間外での対応はできるだけ行わないよう指導している。仮に、催事等で休日に出勤した場合にも月内で振替休日を必ず取得できるよう管理している。

▶女性の活躍推進

新規採用者の80%が女性である。また、女性労働者の平均勤続年数も10年を超える状況にある。課長級以上の女性管理職の割合は70%である。営業部門の管理職にも女性を登用している。

▶多様な働き方の実現

社員のニーズに応じた改革を実施している。本年7月より、育児短時間制度の利用者からの提案を受け、テレワーク制度を導入した。導入に際しては、業務内容の見直し、モバイル端末の導入、セキュリティの強化など所定の対応を行った。今後とも、実情に応じ、フレックスタイム制や時差出勤などの多様な制度の拡大を図る予定である。



写真

吉田労働局長（右）副社長 徳澤 美穂子さん（左）